【第三者行為調書（交通事故）の記載例】

第三者行為調書（交通事故）

被災職員に関する事項	所属団体	○○市		所属	○○部○○課	職名	主事
	住所	（〒○○○－○○○○） ○○市○○町○○番地			電話 ○○○－○○○－○○○○		
	氏名	神奈川　太郎		傷病名	右大腿骨骨折		
相手方に関する事項	相手方運転者	住所	（〒 ○○○-○○○○ ） △△市××町○－○－○		電話 ○○○－○○○－○○○○		
		フリガナ 氏名	△△　△△ △△　△△	生年月日 （年齢）	平成○年○月○日生 （満○○歳）	性別	男 ・ 女
		勤務先 （職業）	電話 ○○○-○○○-○○○○ ○○（株）○○営業所			事故時の様態	業務中・業務外
		車種	普通自家用車	車両番号 車台番号	横浜11　さ　2345 KNG123456789		
	使用主 （相手方が業務従事中の場合に記入してください。）	住所	（〒 ○○○-○○○○ ） △△市○○町○－○－○		電話 ○○○－○		
		名称 （支店・営業所）	○○（株）○○営業所		担当者 総務課長 ○○		
	親権者等 （相手方が未成年者等の場合に記入してください。）	住所	（〒　　） 電話				
		フリガナ 氏名		続柄等			
	相手方自動車の保有者	住所	（〒 ○○○-○○○○ ） △△市○○町○－○－○		電話 ○○○－○○○－○○		
		氏名	○○（株）	運転者との関係	本人・使用主・親族 その他（		
相手方自動車の保険に関する事項	自賠責（強制）保険について	契約者 住所	（〒 ○○○-○○○○ ） △△市○○町○－○－○		電話 ○○○－○○○－○○○○		
		契約者 氏名	○○（株）	保有者との関係	本人・譲渡人・貸与人・ その他（　　）		
		保険証明書番号	第 AB2345678 号	保険会社名	△△損害保険（株）		
		保険期間	令和○○年○○月○○日　～　令和○○年○○月○○日				
	任意保険等について	契約者 住所	（〒 ○○○-○○○○ ） △△市○○町○－○－○		電話 ○○○－○○○－○○○○		
		契約者 氏名	○○（株）	契約内容	対人 無制限 万円 対物 10,000 万円		
		保険証明書番号	第 XY0987654 号	保険会社名	××海上火災（株）		
		保険期間	令和○○年○○月○○日　～　令和○○年○○月○○日				

相手方が業務中や未成年者等の場合は必ず記入してください。

求償する際に必要となります。相手方が判明している場合は必ず記載してください。

加害者不明の場合は「相手方運転者」は“不明”と記入してください。

※被災職員の所属する地方自治体が自動車損害賠償保障法第３条の規定による損害賠償の責任を負う場合（同乗者の負傷等）は、公用車の保有者・自賠責保険について記載してください。

（裏面）

災害発生日時	令和○○年 ○月○○日 午前 8時15分頃	被災職員の災害時の態様	運転中・歩行中 同乗中・その他（ ）
災害発生場所	○○市○○町○○番地先 市道○号線○○交差点内		

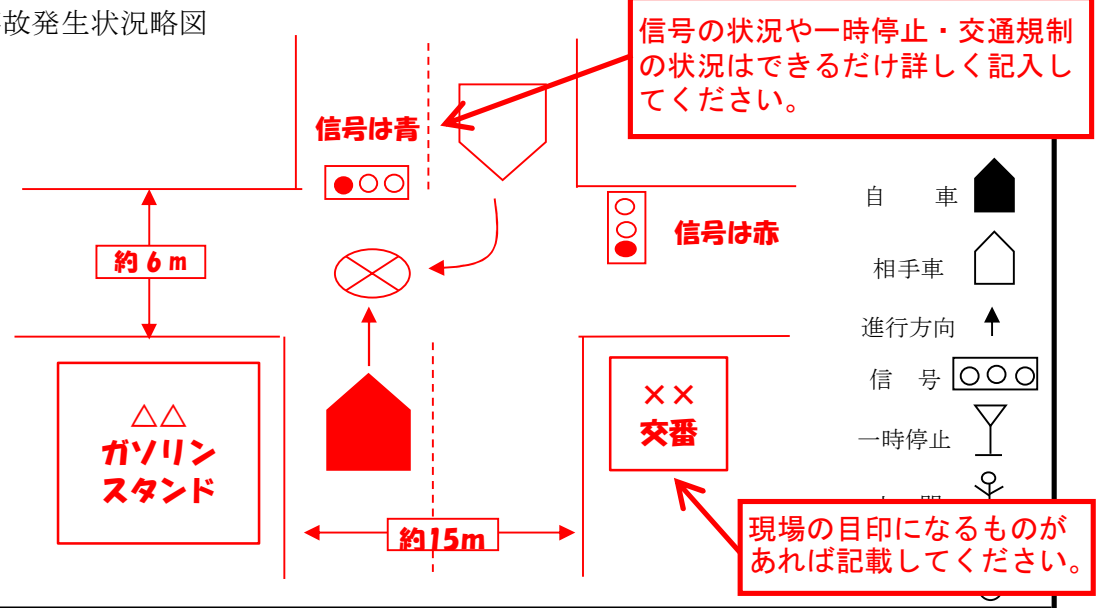
天候	晴・雲・雨・雪・霧	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗	昼間・夜間・明け方・夕方

道路状況	舗装 { してある / してない }　歩道（両・片） { ある / ない }　直線・カ 平坦・坂　見通し { 良い / 悪い }　積雪・凍結
信号又は標識	信号 { ある / ない }　駐・停車禁止 { されている / されていない }　その他標識
速度	自車両 45 km/h（制限速度 50 km/h）、相手車両 15 km/h（制限速度 50 km/h）

道路走行中の交通事故でない場合は記入不要です。

事故現場における自動車と被害者との状況を図示してください

事故発生状況略図



信号の状況や一時停止・交通規制の状況はできるだけ詳しく記入してください。

現場の目印になるものがあれば記載してください。

上記図の説明を書いてください

出勤のため自家用車で市道○号線を走行中、青信号だったので○○交差点を直進しようとしたところ、対向してきた相手方が無理に右折してきたため、急ブレーキをかけたが間に合わず、相手方の右前バンパー部分と自車右ドア付近が衝突したものである。

相手方に求償する際、過失割合決定の基礎資料となりますので、できる限り正確に記載してください。

第三者行為調書（交通事故）継続紙

（その１）

1　治療費の支払い状況等

(1) 治療等の状況

ア　治療中（**令和 ○○** 年 ○ 月ごろ治ゆ見込み）

イ　治　ゆ（最終受診日：　　年　　月　　日）

└→ a　未示談　　b　示談済（　　年　　月　　日）

(2) 治療費の支払状況

ア　公務災害扱いとし、医療機関に請求を留保してもらっている。

イ　全額を自費で支払っている。

ウ　健康保険証（共済組合員証）を使用し、自己負担金のみを支払っている。

エ　医療機関が自賠責（強制）保険に直接請求している（請求する予定である）。

オ　相手方（その契約保険会社）が支払っている（支払う予定である）。

カ　その他

（具体的理由：　　）

2　あなた（被災職員）の人身傷害補償保険について

人身傷害補償保険の加入及び保険金請求の状況

ア　加入している　（人身傷害補償保険金請求の有無　　有　・　無）

保険会社名　**△△損害保険(株)××第二サービスセンター**　（担当　◇◇　）

所　在　地　**〒○○○-○○○○**

△△市××町○－○－○ 人傷ビル11階

電　　話　**○○○－○○○－○○○○**

自動車保険証券番号　**AB○○○○○○**

人身傷害補償保険会社に、本件が公務（通勤）災害であることを

（　伝えた　・　伝えていない　）

人身傷害補償保険金の支払いを受けた場合は、受けた金額及びその年月日

受領額　　円（　　年　　月　　日受領）

イ　加入していない

被災職員が加入している人身傷害補償保険について、記載してください。
（本件で人身傷害補償保険を使用しない場合でも必ず記載してください。）

※支部担当から電話や書類を送付します。

3　損害賠償の受領額

(1) 本件に関する基金以外の者からの金品の受領（請求）状況

ア　受領した

イ　受領（請求）予定

ウ　受領していない

(2) 受領した（請求予定の）金品

受領年月日	金額又は品名	支払者	名目
令和○○年○月○○日	**2,500円**	**××海上火災（株）**	**通院交通費**
未定	**未定**	**〃**	**慰謝料**

（その２）

４　治療費に係る基金（地方公務員災害補償基金）への補償請求の有無

治療費を基金に補償請求しますか。

ア　しません（示談先行を選択します）。

（その理由）

a　相手方が全面的に過失を認めており、相手方から治療費全額の支払いを受ける予定であるため

b　当方にも過失があるが、総損害額（治療費、慰謝料等）が自賠責（強制）保険の保障の範囲内（120万円）におさまる見込みであるため

c　その他

（具体的理由：　　）

【示談先行を選択する場合】
　示談成立前に、示談内容が分かる資料を基金に提出の上、ご相談ください。
　また、示談成立後は、速やかに「損害賠償受領届」を提出してください。（認定請求時点で既に示談済の場合は、認定請求書と併せて提出ください。）

（話合いの相手方）

氏　名

住　所　〒

電　話

加害者との関係　　本人・使用者・任意保険会社・その他（　　）

イ　します（補償先行を選択します）。

（その理由）

a　相手方が特定できない（誰だかわからない）ため

b　相手方の所在が不明であるため

c　相手方が同僚職員で交渉が適当でないため

d　当方に過失はないが、相手方に任意保険がなく、かつ、総損害額（治療費、慰謝料等）が自賠責（強制）保険の保障の範囲を超える見込みであるため

e　当方にも過失があり、かつ、総損害額が自賠責保険の保障の範囲を超える見込みであるため

f　当方の過失が大きく、相手方に治療費を請求することができないため

g　その他

（具体的理由：　　）

【補償先行を選択する場合】
「５　相手方との話合いの状況」も必ず記載してください。

５　相手方との話合いの状況（「相手方が同僚職員で交渉が適当でない」場合は記載不要です。）

※　４でイ（補償先行）を選択した場合、基金はあなたに補償を行うことにより、後日あなたに代わって相手方に求償（損害賠償請求）をすることとなりますので、相手方との話合い（交渉）を行い、基金からの求償について了解を得た上で確約書を提出してもらってください。
　また、以下に話合いの状況等を記載してください。

(1)　話合いの相手方

氏　名　　**××海上火災　○○損害サービスセンター　担当：□□**

住　所　　**〒○○○-○○○○**
　　○○市△町○-○-○ 補償ビル2階

電　話　　**○○○－○○○－○○○○**

加害者との関係　　本人・使用者・任意保険会社・その他（　　）

任意保険担当者の場合は“会社名・所属・担当者名”も忘れずに記載してください。

(2)　相手は基金からの求償について了解していますか。

ア　求償に応じると言っている。

①　相手方から過失割合についての話がありましたか。

（ｉ）は　い

被災職員：相手方＝　**２０**　：　**８０**

（上記過失割合の根拠を示された場合は根拠を記入してください）

判例集で、同様の事例を示された。

（ⅱ）いいえ

（その３）

② 相手方から確約書の提出がありましたか。

（ｉ）は い

（ⅱ）いいえ

確約書未提出の理由：

相手方任意保険が対応する場合は確約書の提出は不要です。その他の場合で確約書が提出されない場合は、その理由を具体的に記載してください。

相手方は任意保険に加入しており、また、事故の発生状況についても異論はなく、任意保険担当者から過失相当分の支払に応じるとの説明を受けている。基金からの求償は問題なく行えると考えられるため。

イ ア以外

これまでの話合い（交渉）の状況について、詳細に記載してください。

なお、相手方不明等の場合は、相手方の状況について、判明している範囲で記載してください。

日時	交渉者	話合いの具体的な内容 （相手方の主張、求償に応じない理由、今後の交渉予定等）

話し合いがまとまっていない場合、争点・今後の交渉予定等について、できるだけ具体的に記載してください。
（記載欄が不足する場合は別紙添付としても可）

※基金から後日、交渉状況等について照会することがあります。

上記のとおり報告します。

令和○○年 ○ 月○○日

地方公務員災害補償基金神奈川県支部長 殿

所 属 **○○市○○部○○課**

職・氏名 **主事 神奈川 太郎**

被災職員の所属・職・氏名を必ず記入してください。